

＝平成30年度早川南小学校だより＝

はるき



平成30年9月19日

No.24

校長 坂野修一

「春木っ子タイム」始まる！



運動会の練習も順調に進んでいます。表現運動では、体育館での基礎基本練習を終え、校庭で実際に練習を行うようになってきました。リレーなどの全校種目も、校庭での練習を行っています。すっかり秋らしくなって運動はしやすいのですが、逆に寒暖の差に体調を崩し気味の子どももいるようです。運動会まであと1週間あまりとなりましたが、怪我には気をつけ、全員元気で頑張りたいと思います。

さて、運動会の練習と並行し、総合的な学習「春木っ子タイム」が始まっています。去年は、創立50周年記念式典の折に、「早川南小学校の歴史を調べよう」というテーマに基づき学習したことを発表しました。今年は、「早川町について調べよう」というテーマで、3つのグループに分かれて学習が始まっています。改めて、学習指導要領に書かれている、総合的な学習についての目標や内容の取り扱いについての配慮事項を一部抜粋しますと…

◎目標

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

◎内容に取り扱いについての配慮事項

- ＊自然体験やボランティア活動などの社会体験、ものづくり、生産活動などの体験活動、観察・実験、見学や調査、発表や討論などの学習活動を積極的に取り入れること。
- ＊体験活動については、目標及び内容を踏まえ、問題の解決や探究活動の過程に適切に位置付けること。
- ＊グループ学習や異年齢集団による学習などの多様な学習形態、地域の人々の協力も得つつ全教師が一体となって指導に当たるなどの指導体制について工夫を行うこと。
- ＊学校図書館の活用、他の学校との連携、公民館、図書館、博物館等の社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携、地域の教材や学習環境の積極的な活用などの工夫を行うこと。

上記の学習指導要領に照らし合わせても、「3年生以上の異年齢集団でグループ学習を行い、地域教材を扱い、地域の様々な公共機関や施設を訪ね学ぶこと」はたいへん意義深いことだと思います。

運動会の練習ばかりでなく、「春木っ子タイム」でも上級生が下級生に声をかける場面を多く見ます。12月初旬を目途に学習を進めていきますが、各グループの学習の様子、また、その校外学習の様子は、Facebook等でもUPしていきたいと思います。

NHKこども音楽クラブに、動画がUPされました！

6月11日に行われた「N響が早川南小学校にやってきた♪」の様子が、NHKこども音楽クラブのHPにUPされました。とてもいい感じで編集されています。是非ご覧になって下さい♪

PC、スマホ、タブレットで見ることができますが、OSがWindows7だと不具合が生じるかもしれません。検索窓に「NHKこども音楽クラブ」もしくは、右記のアドレスを直接入力下さい。



<https://www.nhk.or.jp/event/kodomo-ongaku/>